

下野新聞社杯 第 5 5 回記念県学童軟式野球大会開催要項

1. 主 催 (株)下野新聞社／(一財)栃木県野球連盟
2. 後 援 栃木県教育委員会
3. 協 賛 アルファクラブ(株)／ナガセケンコー(株)／(株)共同写真企画
(一社)栃木県トラック協会
4. 会 期 2024 年8月11日(日)～8日間 (監督会議 7/21(日)、開会式 7/30(火))
日程は、雨天の影響や他諸事情により変更する場合があります。
5. 会 場 エイジエックスタジアム(県総合運動公園本球場)他、県内各球場
6. 参加チーム 2024年度一般財団法人栃木県野球連盟学童登録チームで、県内各支部予選を
勝ち抜いたチーム及び支部の推薦を受けた“128チーム”
7. 適用規則 2024 年公認野球規則・競技者必携「学童野球に関する事項」及び大会特別規則を
適用する。チームは、規則書・必携を必ず携行すること。
8. 使用球 (公財)全日本軟式野球連盟公認球ナガセケンコーJ号とし、毎試合2個チーム持寄り。
9. 参加申込 栃木県野球連盟のホームページから参加申込書をダウンロードのうえ、
2024年7月10日(水)必着にて所属事務局に参加申込書と参加費用25,000円を
添えて申し込んで下さい。(手書き不可、エクセルを活用のこと)
*参加申込書は背番号の若い順から記入のこと。

10. 監督会議 ◇日 時：7月21日(日) 14:00～ 受付開始：12:30～

◇会 場：とちぎ健康の森 講堂

住所:宇都宮市駒生 3337-1 TEL:028-623-5858

◇出席者：監督1名・主将1名(又は主将代理選手)計2名が必ず参加すること。
上記以外は入場を認めない。監督会議であるから監督が参加すること。
監督のみや、監督と大人の参加は認めない。本大会要項を持参。

◇提出物：【必須提出】開会式当日のチーム“交通手段調査票”

(要項付記資料または県連 HP からダウンロード上、提出下さい。事前も可。)

◇意思表示：選手宣誓希望者は、受付時に希望の意思表示をお願いします。

11. 開 会 式 ◇日 時：7月30日(火) 17:30～ (アトラクション～入場行進予定)

◇会 場：エイジエックスタジアム(県総合運動公園本球場)

◇開会式へ参加できる選手：

チーム全員(登録外選手も可)の開会式で入場行進を認めます。その際、同一ユニ
フォームが望ましいが、揃わない場合は、練習着やベースボールシャツ等野球選手
に相応しいスタイルでお願い致します。また、近年増えてきた合併チームは、各チ
ームのユニフォームを着用しても良いとします。また、低学年の選手が多いチームは
行進の練習もしておきましょう。行進は、小さい順に3列です。
全選手に夏休みの良い思い出をつくってあげましょう!

尚、試合の服装は、後段の16に定めるものとする。

12. 大会表彰 大会はトーナメント制とし、以下のとおり表彰する。

◇優勝・・・賞状／優勝旗／優勝盾／優勝メダル

◇準優勝・・・賞状／準優勝旗／準優勝盾／準優勝メダル

◇第三位・・・賞状・盾・メダル

13. 競技運営に関する注意事項（競技者必携重点事項及び相違事項）

(1) 球場の開門

試合開始 45～90 分前とする。練習会場は全て準備できないので、チームで工夫してアップすること。但し、路上でバットスイング、キャッチボールは危険なので絶対に禁止する。

(2) ベンチに入れる人員

① 大会へ登録した監督30番、コーチ29番・28番及び選手25名以内（ユニフォーム着用）とスコアラー1名（ユニフォーム非着用）。但し、監督・コーチは20歳以上でなければならない。登録されていない者がユニフォームを着用してベンチに入ること禁ずる。

② 熱中症対策者の保護者2名をベンチに入りすることができる。

但し、熱中症対策者は、保護者（女性）とし、県連指定ビブス着用してください。

(3) 打順表の提出（必ず5枚つづり）

第一試合のチームは試合開始30分前までに、第二試合以降のチームは前の試合の3回終了時に、監督と主将が大会本部（審判員控え室）に提出し、登録原本と照合ののち、球審立ち合いのもと“じゃんけん”で攻守を決定する。

尚、打順表の同姓の選手には背番号を○印で囲む（控え選手も含む）。

また、学年を欄外に記入（①②③④⑤⑥等）をお願いします。

(4) 先発投手のブルペンを使用

攻守決定後、先発バッテリーのみ競技場内のブルペンを使用し投球練習ができる。

その際、捕手マスク、メジャー等荷物をグラウンド上に置かない。

また、ブルペンは試合中のチームが優先で使用する（させること）。

(5) 試合（中）の挨拶

試合の挨拶は、試合前後の本塁整列の挨拶が全てである。（必携 P44）

従って、試合中に審判員に何度も挨拶する必要はありません。

14. 競技に関する特別事項（競技者必携重点事項及び相違事項）

(1) 正式試合

6回戦または90分ゲームとする。

但し、健康維持を考慮し、5回終了前であっても、試合開始後90分経過した場合は、新しいイニングに入らない。（必携P45（1）を熟読ください）

暗黒、降雨の場合は5回を終了すれば試合は成立する。（必携 P45、（1）①）

(2) 制限時間・90 分に達した時の取り扱い（必携 P48～49 参照）

先攻チームがリードしたまま、先攻の攻撃中に達した→後攻の裏の攻撃まで行う。

後攻チームがリードしたまま、後攻の攻撃中に達した→その時の打者の打撃完了で終了。

(3) 点数によるコールドゲーム

5回終了時点、7点差。但し、決勝戦は適用しない。

(4) 同点の場合→タイブレーク方式

6回完了または90分経過し同点の場合は、タイブレーク方式を適用する。継続打順で、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁走者とする。すなわち、0アウト一塁・二塁の状態にして、投手の投球制限を遵守の上、1イニング行う。決しない場合は更に1イニング行い。最大2イニング行う。決しない場合は抽選とする。（関東連盟内規）

(5) 投手の投球制限

- ① 1日70球以内(4年生以下は60球)。
- ② 試合中規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる
- ③ ボークにかかわらず投球したものは投球数に数える。
- ④ タイブレークになった場合は、1日の規定投球数以内で投球できる。
- ⑤ 準備投球や牽制球、送球は投球数としない。

◇◆◇ 投球数のカウント ◇◆◇

投球数は、両チームより成人1名を選出し、大会本部設置のカウンターにて、自チームの投球数をカウントして頂きます。これを正式投球数とします。

尚、お手数ですが、1イニング毎、控え審判員に投球数をお知らせください。

15. 各大会共通(競技者必携重点事項及び相違事項)

(1) 指名打者の取り扱い

指名打者ルールを使用することが出来る。但し、二刀流(大谷ルール)は採用しない。

(2) スピードアップに関する事項

- ① 投手は打者と面した後、走者がいない場合には12秒、走者がいる場合は20秒以内に投球動作の開始をしなければならない。違反した場合、走者がいない場合はただちにボールを宣告し、走者がいる場合は、同一投手が2度繰り返したら(2度目までは警告)、3度目から都度ボールを宣告する。(必携P59)
- ② 内野手が投手に返球する時は、定位置で返球すること。マウンドへ持っていかない。特に一塁手が多く見受けるので注意すること。
また、投手は投球後、何らかのプレイが起きない限り、前には出てはいけない。投げた位置またはプレート付近で捕手の返球を待つこと。捕手も投球を受けたあと、何らかのプレイが起きない限り、前には出ず、その場から投手へ返球すること。
- ③ 球審にボールを届けてくれる選手は、ファウルボールが打たれた時や、タイム中にボール(つまりボールデッド中)を届けて頂くようお願い致します。(感謝)
球審が気づかず、危険であったり、プレイが止まったりする場合がある為。

(3) マナーに関する事項

- ① 投手が投手板に触れて投球準備動作に入ったら、投手の動揺を誘うような大きな声を発しないこと。
- ② メガホンはベンチ内にて1個のみ使用できる。但し、目的は指示をしっかりと選手に伝える為のものであるから、応援団と同じような使い方や、むやみな大声の発声を慎むこと。
- ③ プレイ中はみだりにベンチを出る行為を禁止する。(必携P61、他P47、57、61)
試合中は、選手、監督・コーチはベンチからみだりに出てはいけない。尚、ダッグアウト(段差のあるベンチ)になっている場合は、片足を最上段(地面同)に乗せても良いが、もう片足はダッグアウトの一段下がったところにおくこと。絶対に最上段に両足で立ち上がらないこと。

16. 用具・服装に関する事項(競技者必携重点事項及び相違事項)

- (1) 選手、監督、コーチは、全員が同色、同型、同意匠のユニフォームでなければならない。
指導者のみのロングパンツは同型、同意匠とみなさない。
- (2) 安全確保の為、試合中は、打者・走者・次打者・ベースコーチはJSBB公認の両耳付きヘルメット、捕手は公認マスク、プロテクター、レガースおよび捕手用ヘルメット、ファウルカップを着用すること。

17. 応援について

楽器（太鼓等）を使用して良い球場、使用できない球場があるので遵守すること。

（1）太鼓等楽器使用可能球場

エイジェック球場／とちぎ木の花スタジアム／ヤオハンいちごパーク／清原南球場
システム興産球場／大進電気グラウンドA／小山本球場／小山A球場

（2）太鼓等楽器使用 NG 球場・・・メガホンやペットボトルにビーズ等入れ音を出す等は可 県営 A・B・C 球場／宮原球場／駒生球場／芳賀ひばり球場

18. 健康管理について

- （1）選手は健康診断等を受け万全な体調で臨み、スポーツ傷害保険等に加入しておくこと。
万一、試合中に起きた負傷等については、チームにおいて一切の処理を行うこと。
- （2）熱中症対策として、天候にかかわらず給水タイムを 3 回終了時に7分間設ける。
また、守備（攻撃）が長引いた場合には審判員の判断で適宜給水タイムを設ける。
尚、試合時間には含まない。
- （3）チームも熱中症対策に最大の注意・準備をお願い致します。
尚、万一会場で救急車を呼ぶ場合には、必ず会場責任審判員に報告してください。
- （4）指導者は試合中、罵声を浴びせる様なパワハラの叱責、指導は厳に慎むこと。
目に余る場合は、審判員・役員より試合を中断し注意する場合もある。
普段からの指導も十分にご注意ください。

19. 天候不順時の試合実施の有無

◆試合の有無： 朝 5 時30分に県連 HP に掲載

尚、5:45 までに掲載なき場合は、当日の第一試合のチームのみ電話（代表者1名のみ）で、確認してください。必ずチーム名とお名前をお名のりください。

混乱回避のため、第二試合以降のチームの電話問い合わせは禁止とします。

栃木県野球連盟 代表電話 028-645-5589

雨天順延が発生した場合は、当日の13時までに、次の予定をHPに掲載いたします。

20. そ の 他

- （1）試合模様等の写真・ビデオ撮影データは、個人で楽しむ・思い出として残すものとする。
従って、SNS 等へ配信する場合は、相手チームの承諾を必ず得ること。
トラブルが起きても主催者は一切の責任を負いかねます。
また、SNS 等での誹謗中傷等を一切禁じます。
- （2）大会は、子ども達が主役で、子供たちの為の大会であるので、大会会場での飲酒は禁止とします。開会式や試合会場にて、引率・帯同する指導者・保護者に飲酒が認められた場合は、主催者側で協議の上、厳正なる対処をいたします。

【下野新聞社より、お願いとおことわり】

参加申込書の選手名は、そのまま下野新聞紙面のチーム紹介に活用いたします。

間違いのないように、保護者等に文字等確認をとったうえで正確に、ご記入ください。

（登録用紙データをシステムに複写します<旧字体は除く>のでそのままになります）

万一、間違っていた場合は、下野新聞社紙面でなく、後日発刊予定の「学童野球グラフ」にて修正いたします。

また、大会期間中の記事については、旧字体等も全て例年通り「新聞用字」に変換して掲載させていただきますので、ご了承ください。

7/30 開会式日

交通手段調査票

(7/21 監督会議時 必須提出)

※事前に分かれれば県連へ FAX 可 028-645-5532

◇チーム名

記入者

◇バス利用の場合

✓ 大型バス ()台

✓ 中型バス ()台

✓ 小型バス ()台

+

✓ 乗用車※見込台数 ()台

*バス活用も乗用車を使用する場合は記入

◇乗用車のみの場合

乗用車※見込台数 ()台

※記入上の注意

乗用車は正確でなくて構いません。

ご家族(祖父母様・親戚)等、応援者を含むだいたい台数。

バス利用チームも記入して下さい。